

# 国内コンクリート工事に関する諸問題と東南アジアコンクリート工事の現状に関するシンポジウム

近年、建築における品質管理が重要視される中、当然、鉄筋コンクリート造建築物の施工においても、厳密な品質管理が要求される。しかし、現場管理経験の浅い若手現場技術者の中には、関連の各種基・規準値の工学的意味を理解しないまま現場管理を行っている者も少なくないと思われる。また、グローバル化する経済社会の中、建設業界においても世界進出は重要な課題であり、特に、今後の著しい発展が見込める東南アジアに注目が集まっている。若手現場技術者は、ある程度の日本での現場管理経験の後、東南アジア諸国の現場管理を担当する可能性もある。

そこで、本WGでは、3年間に渡る活動を通じて、現場技術者から本WGメンバーに寄せられた、コンクリート工事に関する様々な質問・相談内容を収集し、その回答を、JASS 5を中心として、根拠となった論文等を示しながらわかりやすくまとめた。また、東南アジア諸国における、レディーミクストコンクリートに関する工業規格についても、若干の調査を実施した。

本シンポジウムでは、これらの成果を報告する。本報告が、各社若手現場技術者にとって、適切な品質管理のための一助となれば幸いである。

主催 日本建築学会関東支部材料施工専門研究委員会

日時 2017年2月28日(火) 14:00～17:00

会場 日本大学理工学部 1号館3階131教室 (東京都千代田区神田駿河台 1-8-14)

参加費(資料代含む) 会員 1,500円、会員外 2,000円、学生無料 (学生は資料代別)

<プログラム> (内容は変更となる場合があります)

司会：大塚秀三 (ものづくり大学)、副司会：池永博威 (千葉工業大学)

記録：斉藤丈士 (日本大学)

1. 主旨説明：渡部憲 (東海大学)

2. 主題解説：

2.1 コンクリート工事に関する質問

- ・ JASS 5 1～4節関連：唐沢智之 (鉄建建設)、高橋祐一 (五洋建設)
- ・ JASS 5 5～9節関連：古川雄太 (東急建設)、齋藤博 (齋藤建築研究所)
- ・ JASS 5 11～31節関連：加藤淳司 (飛鳥建設)、金子樹 (長谷工コーポレーション)

2.2 東南アジアのコンクリート

- ・ 工業規格関連：渡部憲 (前掲)
- ・ 実際のコンクリート工事の一例：唐沢智之 (前掲)

3. 質疑応答：

4. まとめ：椎名國雄 (東海大学)

**事前の申込み受付は終了いたしました。当日会場2階の受付にて先着順で受け付けます。**